

## 檻の中のライオンin調布 ～憲法を守るのはだれ?!



そもそも憲法は何のため、誰のためにあるのでしょうか？  
一つは国家の権力を制限するため、一つは国民の権利を守るため。

弁護士の椋（はんどう）大樹さんは、国家権力を「ライオン」、憲法を「檻（おり）」に例えて、憲法の大切さを啓蒙するために全国を飛び回っています。923回目となる講演会が1月27日に調布のあくろすホールで開催され、子どもを含む56人が参加しました。

まず初めに「憲法を守らないといけないのは誰？ ①国民みんな ②国民みんなじゃない」の質問に、参加者の答えは半々に分かれました。正解は②で、憲法99条には国会議員などの公務員＝国家権力を行使する側に守る義務があると明記されています。私たち国民は、国家権力が乱用されたり暴走したりせずに、みんなのために使われているのかをしっかりと見ていく側＝主権者です。なので、ライオンが暴走しないように憲法という檻の中に入れていただくというわけです。

しかし「日本は、主権者を育てるような教育システムになっていない！」という法律家としての問題意識が全国行脚の発端のこと。ユーモアも交えたパワフルな椋さんの語りに会場からは笑い声も上がり、あっという間の2時間半でした。

憲法13条にある「一人一人の違いを活かして自分らしく生きていける権利」が守られるためにも、主権者としての声を届けられる選挙を始め、権力者側の言動に関心をもち続ける必要性を再認識しました。



(Y.S.)

## 「その子にとっての良いこと」に寄り添う ～子どもオンブズパーソンを調布市にも～

いじめや先生のこと、家族との関係にモヤモヤしていても誰にも相談できない、そんな子どもの声を受け止めて相談や救済を行い、その子がどうしたいかを中心に第三者的な立場から子どもの権利侵害に対して調査や勧告などを行うのが「子どもオンブズパーソン」です。

日本はこれまで国連の子ども権利委員会から子どもオンブズパーソン設置の勧告を受けており、こども家庭庁創設時には議論に上ったものの、こども基本法の要綱には盛り込まれず、未だ国の制度はありません。しかし、兵庫県の川西市を始めとして、自治体が独自での設置を進めてきており、小金井市でも2022年から2名（大学教員・弁護士）設置しています。

その取組のひとつを紹介します。ある小学生保護者から授業中の先生の暴言で子どもが学校に行きたくないと言っていると相談があり、実際の授業の様子や本人の気持ちを聞くために複数回その子と面談しました。「他の子が怒られているのを見て辛い。その気持ちを先生に伝えて欲しい」という希望が出たので、校長と面談し子どもの気持ちを伝え、校長から担任への指導をお願いしました。後日、その子から先生が怒鳴らなくなり安心して学校に行けるようになったと報告があったそうです。

調布市でもこのように子どもの権利が守られるように、引き続き子どもオンブズパーソンの設置を求めています。

(K.D.)



## 活動報告



1/4 「不登校支援プランにパワ」を書き会  
③Zoom開催

1/6 困りごと相談会@府中公園

1/11 多様な学びプロジェクト外主催

「シホジウム～不登校当事者の実態とニーズを把握し、官民共創でつくる効果的な施策とは～」

1/13 市川房枝記念会2023連続講座  
「安心できる子どもの居場所づくり」  
(西野博之さん)

1/14 多摩社40周年記念講演  
「イクル社会をめざすために」  
(池田賢市さん)

1/17 都社子ども部会学習会・調布市子ども・子育て会議傍聴

1/18 市議会一部事務組合見学会

1/22 多摩南エリア生活者社不登校PT  
八王子市教育委員会視察

1/24 調布市西部児童館視察

1/29 都社環境部会学習会「PRTR制度を活用しよう」(槌田博さん)

1/30 都社新春のつどい(基調講演泉房穂さん)



1/10 法政大学で  
PFASについて講義



1/20 おしゃべりカフェ  
(議会報告)



1/27 檻の中のライオン  
講師の椋大樹さんと

1/31 市議会第1回臨時会

2/1 都社財政基礎講座(沼尾波子さん)・2/6 実践編

2/5 東京都市議会議員研修会

2/7 調布市議会議員研修  
「口腔ケアについて」

2/9 市議会予算内示会・決算研修

2/10-11 小金井市主催「地方自治と子ども施策」全国自治体シホジウム2023

2/27-3/25 第一回定例会

2/28-29 市川房枝記念会主催  
「国の第5次男女共同参画基本計画と2024年度予算案について」

2/29 オンライン学習会開催

「食品安全委員会のPFAS健康影響評価に声を届けよう」

3/16 おしゃべりカフェ(終活について)

3/22 教育委員会傍聴・子ども子育て会議傍聴

3/24 日本ケア連盟主催フォーラム「日本の若者政策と若者ケア支援を考える」

3/26 調布市防災会議、国民保護協議会傍聴



2/5 PFAS都ヒアリング



2/8 国にPFAS対策の要望書提出